

Q12

DTトキソイド接種の2期で接種量を0.1mLに減量する理由について教えてください。

A

10歳以上の人にジフテリアトキソイドを接種すると、ときに激しい局所反応や全身反応を起こすことがあります。これはジフテリアトキソイドに含まれる菌体成分などによるアレルギー反応で、年長になるほど強く現れます。このため、2期のDTトキソイドは0.1mLに減量します。被接種者がジフテリアトキソイドに対して反応があるかどうかを調べる試験としてモロニー反応があります。ジフテリアトキソイドを生理食塩水で50倍に希釈した上で0.1mLを皮内に接種し、24時間後に発赤を確認します。10mm以上が陽性でトキソイドに対するアレルギーがあると判断し、ジフテリアトキソイドは接種しません。ただし、この試験は最近ではほとんど行われていません。